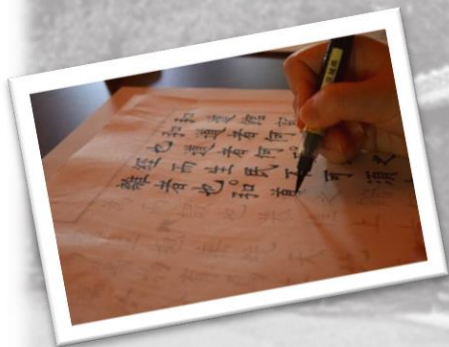


弘道館の8月

-仮開館と水戸空襲-



令和2年8月1日(土)

「弘道館記」書写体験

時間 ①10:00~11:30

②13:30~15:00

場所 弘道館 至善堂

定員 各回12名(事前申込制)

*お申し込み方法は裏面をご確認ください。

令和2年8月2日(日)

講座・見学会

「戦後75年 守り受け継がれた文化財 -水戸空襲と弘道館-

時間 ①10:00~11:40

②13:30~15:10

場所 弘道館 至善堂

定員 各回20名(事前申込制)

講座 「戦後75年 水戸空襲の記憶」

講師 玉川 里子(元水戸市立博物館長)
(60分)

見学 「弘道館の空襲の痕跡をたどる」

案内 小唄・瀬戸(弘道館事務所)
(40分)

*お申し込み方法は裏面をご確認ください。

令和2年8月2日(日)

「弘道館記拓本」特別公開

時間 9:00~17:00

場所 弘道館 正庁

※詳細については裏面をご確認ください。参加費は無料ですが、別途観覧料が必要となります。



日本遺産認定5周年

展示リニューアルしました。

- 開館時間 9:00~17:00 (2/20~9/30)
- 観覧料 大人400円 小中学生200円
- アクセス JR水戸駅北口から徒歩約8分
常磐自動車道水戸ICから約30分

※弘道館駐車場(13台)が満車の場合には茨城県三の丸庁舎駐車場をご利用ください。その際は必ず駐車券を弘道館料金所窓口にご提示ください。

8/1
(土)

「弘道館記」書写体験

「弘道館記」の解説後、素読や書写をとおして建学精神の理解を深めます。「弘道館記」の一文字一文字を筆ペンでなぞりながら、江戸時代にタイムスリップしたような時間をお過ごしください。終了後、弘道館記碑の見学も行います。



《「弘道館記」書写体験のお申し込みについて》

お申し込み
方法

弘道館事務所へお電話(029-231-4725)にてお申し込みください。

お申し込みの際、**氏名・連絡先・①②の希望**をお知らせください。

※定員に達した場合はホームページにてお知らせいたします。

電話お申し込み受付時間
8:30~17:00
※平日のみ受付

8/2
(日)

講座・見学会「戦後75年 守り受け継がれた文化財 -水戸空襲と弘道館-

昭和20年(1945)8月2日未明の水戸空襲により、弘道館は八卦堂や孔子廟などを焼失しました。焼夷弾の火の粉は正庁にもおよびましたが、市民による消火活動で奇跡的に焼失を免れました。正庁玄関には今も当時の焼け焦げた跡がのこっています。この講座・見学会では、水戸空襲時の状況に関する詳細な研究で知られる元水戸市立博物館長玉川里子先生による講座のあと、弘道館にのこる空襲の傷跡を見学し、大切な文化財として守り受け継がれた弘道館の歩みをふり返ります。



焼夷弾の傷がのこる弘道館記碑



げきもん 戦門だけが焼け残った孔子廟



玉川里子
先生



小唄のり子
主任研究員



瀬戸祐介
学芸員

《講座・見学会のお申し込みについて》

お申し込み
方法

弘道館事務所へお電話(029-231-4725)にてお申し込みください。

お申し込みの際、**氏名・連絡先・①②の希望**をお知らせください。

※定員に達した場合はホームページにてお知らせいたします。

電話お申し込み受付時間
8:30~17:00
※平日のみ受付

8/2
(日)

「弘道館記拓本」特別公開



第二次世界大戦終戦後、連合軍総司令部(GHQ)の指令のもと、消失の危機にあった「弘道館記拓本」が、市民によって救い出され、大切に保管されてきました。戦争にまつわるエピソードの一つともいえる拓本を関連資料とともに特別公開します。

今後の状況に応じて変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
皆様には、何卒ご理解くださいますよう、よろしく願いいたします。